



第75号

サンビュウ南海

令和5年2月発行



この度当施設入所サービスにおいて、令和4年12月30日新型コロナウイルス感染者が確認されました。以降、入所利用者様ならびに職員の集団感染（クラスター）が発生し、利用者様及びご家族様、地域の方や関係機関の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。12月30日～1月10日までに、2階3階と感染が広がり多数の陽性者が確認されました。かねてより厳しい感染予防対策や健康観察を行なっておりましたが、陽性者の多くは無症状であり、予防の難しさを痛感しました。クラスター発生以降、南海医療センター感染チームの指導のもと1日も早い収束を目指して感染拡大防止対策を進めて参りました。1月10日以降、新たな感染者は確認されていません。経過観察期間を十二分に設け、1月23日を持ちまして集団感染が収束できたものと判断させていただきました。また、訪問リハビリ・通所リハビリも感染拡大の観点から、安全が確保出来るまでの期間、しばらくお休みさせていただき大変ご迷惑をお掛けいたしました。段階的に訪問リハビリは1月10日から、通所リハビリは1月16日から通常運営に戻す事が出来ました。

収束にあたり、関係機関をはじめ多くの方々から励ましのお言葉やご支援賜りましたことを心より感謝申し上げます。今後も行政指導・南海医療センター感染チーム指導のもと感染症対策を十分に検討し、職員一丸となり努めて参る所存でございます。

また、5月8日に新型コロナウイルスが5類となるため、厚生労働省から出るガイドライン等を参考に施設運営を考えていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

南海医療センター附属介護老人保健施設

〒876-0857 大分県佐伯市常盤西町12-6 TEL0972-20-5090

★四五行事の思い出★

運動会



夏祭り



敬老会



クリスマス会



合唱・ハーモニカ・フラダンスはいかがでした？



皆様へ、カレンダーをプレゼントしました。大抽選会で景品が当たりました！！

日本DMATの資格を取得しました！



※斎藤相談員右から2番目

この度、斎藤支援相談員が、災害派遣医療チーム研修の過程を終了して、日本DMAT隊員となりました。併設の南海医療センターが災害拠点病院として、災害時の医療に対応できる体制の構築と地域での活動の取り組みの一環から、斎藤支援相談員にお願いをしたところ、快諾いただき、資格取得となりました。いつ起こるか分からない、災害に備え今後も施設として防災訓練等を実施していきたいと思えます。

DMATとは？

災害派遣医療チームと訳され、専門的な訓練を受けた医師・看護師などからなり、災害発生直後から活動できる機動性を備えた医療チームです。

居宅ケアマネです♪

♪安否確認や緊急通報システムのお知らせです♪

1人暮らしをしている高齢者が増えていますが、子供さんが遠方に住んでいるとご心配される事も多いと思います。佐伯市では1人暮らしの方を対象に毎日の安否確認や緊急通報ができる緊急通報装置の貸し出しを行っています。また市内の事業所でもトイレの電球を交換するだけで点灯状況をメールでお知らせするものや見守りカメラなどあります。必要な方はご案内しますので声をかけてくださいね。



窓口: 南海医療センター附属

居宅介護支援センター

介護支援専門員 古川・山下

リハビリテーション室より

○『フレイル』って知っていますか？

フレイルとは、「身体的」「精神的」「社会的」に虚弱している状態のことを差します。

【身体的フレイル】

・筋肉や骨などの身体機能低下やバランス機能が低下し、運動機能障害を起こす状態

身体的フレイルを起こす主な流れは、

サルコペニアの発症→ロコモティブシンドロームの進行→身体的フレイル

※サルコペニア：加齢に伴う筋肉量の低下や筋力の低下を起こす事

※ロコモティブシンドローム：骨や関節・筋肉の衰えが原因で運動機能が低下すること。筋肉だけでなく全ての運動器の障害を指す

【精神的フレイル】

・認知機能の衰えやうつ症状などにより、精神・心理機能が低下する状態

【社会的フレイル】

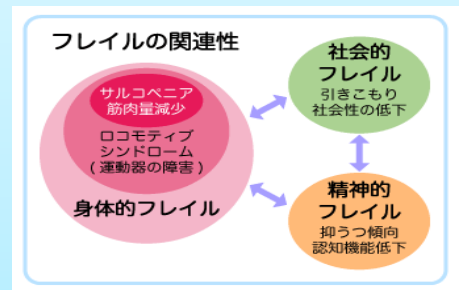
・独居や貧困などの社会的な問題によってストレスへの耐性が弱くなる状態

これらが相互作用することで、要介護状態に陥りやすくなります。

フレイル予防には「バランスの摂れた食事」「適度な運動」「家族や近隣の人との会話」が重要です。タンパク質（肉・魚・大豆）を摂り、体操やウォーキングを行ない、他者と交流をする機会が作れることが大事です。

当施設でもコロナ発生によって、活動量減少による運動機能低下や、ご家族や他入所者さんとの会話の機会減少と、フレイルを引き起こしやすい状態が続いています。

施設利用者様一人一人に合わせた運動の提供や自主訓練指導を行なうとともに、できるだけ皆さんの声かけを行なうことで、心身の機能低下なく笑顔で生活が送れるように支援を行なっていきたいと思えます。



豆知識

排泄委員会



排泄委員会は現在、看護師・介護福祉士・理学療法士の5名で構成されています。

施設内で使用されるオムツの在庫管理をはじめ、一人ひとりに合ったオムツの選択や、使用状況の把握に努めています。

また、排泄支援の強化に伴い、排泄支援加算の導入に向けて取り組みを行っています。

利用者様個別に多職種で共同し支援計画を作成し、定期的に評価を行い、排泄状態の改善・維持を目指していきます。自宅に帰るにあたり、排泄の自立が課題になる方がほとんどかと思えます。

安全に排泄動作の獲得のアドバイス等行いますので、委員会の方にご相談下さい。

これからも委員会メンバーを中心とし、個人のプライバシーに配慮し、且つ自立支援を考慮した排泄支援を行っていきます。

職員紹介

①名前:北山 修己
(きたやま おさむ)



②職種:理学療法士



③趣味:
旅行・ドライブ・音楽、映画鑑賞、美術館、
博物館巡り・スポーツ観戦・料理

④モットー・座右の銘:『畢竟人間万事塞翁が馬』

⑤ひと言:
13年ぶりの老健勤務になりました。病院勤務中に、心臓リハビリテーション指導士、呼吸療法認定士、がんリハビリテーション等の資格を取得し、知識を深めてきました。
病院勤務で得た知識や経験を、活かしたサービスが提供できるように一生懸命頑張ります。リハビリテーションの事でお力になれることがあれば、いつでもご相談下さい。

①名前:前田 智之
(まえだ ともゆき)



②職種:作業療法士

③趣味:
登山、キャンプ、ゴルフ、筋トレなど趣味がたくさんあります。最近の休日の過ごし方はギターの練習に力を入れてます!

④モットー・座右の銘:『不撓不屈』

⑤ひと言:
長崎県から佐伯市に移住してあっという間に1年が経ちました!施設スタッフや施設利用者・入所者の皆様に暖かく迎え入れて頂いて大分県での生活はとても充実しています!大分県の美味しい食べ物や観光名所があれば是非教えて下さい。



事務連絡・お知らせ



- ・最近、持ち物に名前の記入が無いことが多くなっております。今一度ご確認下さい。
- ・現在、南海老健では、食べ物の差し入れは禁止とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願い致します。
- ・新型コロナウイルスが落ち着いた際は、皆様のお住まいの地域へ当施設の各専門職が出向き、講演等行えますので、お気軽に事務室工藤・斎藤まで お声かけ下さい。

3月行事予定

10日(金)散髪
※予約は事務室まで
22日(水)誕生会
午前 2・3階



4月行事予定

7日(金)散髪
※予約は事務室まで
19日(水)誕生会
午前 2・3階

